



令和4年2月28日

## 広島市内 2カ所でライトアップ in グリーン運動 ～世界緑内障週間～エールエール A 館・宇品大橋

### 情報提供

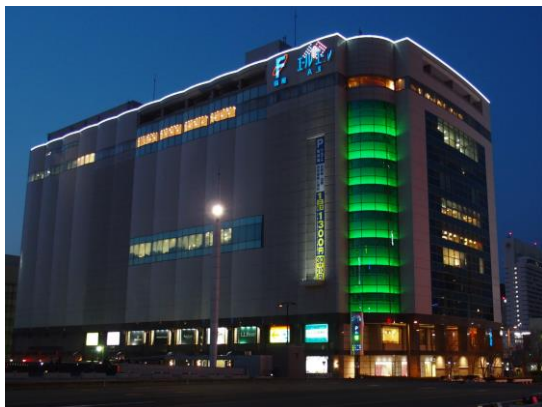
日本の視覚障害の原因疾患第1位となっている緑内障について、早期診断・治療を呼び掛ける「世界緑内障週間」(3月6日～12日)に、建物をグリーンにライトアップする活動を行います。広島市ではエールエール A 館(広島市南区松原町9-1)と、宇品大橋で実施します。

緑内障は40歳以上の20人に一人は罹患していると報告されています。しかし自覚症状が少なく気付かないケースが多いとされています。近年は治療する薬剤も増え、手術療法も選択肢が広がっています。早期発見し、継続治療することで日常生活に支障ないレベルにとどめるケースも増えています。

日本緑内障学会ではこうした正しい知識を広め、早期発見のための眼科受診を促す目的で、緑内障のシンボルカラーのグリーンにライトアップする啓発活動を展開しています。広島大学病院眼科でもこの活動に取り組み、広島駅南口開発株式会社などのご協力で、実現しました。

点灯場所：エールエール A 館南東・北東角の壁面(広島市南区松原町9-1)  
宇品大橋(広島市南区)

点灯期間・時間：3月6日(日)～12日(土)の7日間(日没～22:00)



### 【お問い合わせ先】

広島大学病院 広報・調査担当役 古市  
Tel : 082-257-5418 FAX : 082-257-5087  
E-mail : byo-toku-chousa@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 1枚(本票含む)